【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成26年5月15日(2014.5.15)

【公開番号】特開2014-14505(P2014-14505A)
【公開日】平成26年1月30日(2014.1.30)
【年通号数】公開・登録公報2014-005
【出願番号】特願2012-153887(P2012-153887)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３２０

【手続補正書】
【提出日】平成26年3月28日(2014.3.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
所定の始動条件の成立に基づいて、複数の第１変動パターンからいずれかの第１変動パターンを決定する第１変動パターン決定手段と、
前記第１変動パターン決定手段によって決定された第１変動パターンに対して割り込み演出を行うか否かを決定する割り込み有無決定手段と、
前記割り込み演出を行うことが決定された場合に、前記第１変動パターンのどの時期に割り込み演出を行うかを決定する割り込み時期決定手段と、
前記割り込み時期決定手段に決定された割り込み時期に基づいて、前記第１変動パターンに割り込ませる第２変動パターンを決定する第２変動パターン決定手段と、
前記第１変動パターンにおける割り込みが決定された場合、前記第２変動パターン決定手段によって決定された第２変動パターンを割り込ませて、演出を行う演出実行手段と、
を備え、
前記複数の第１変動パターンの各々には、割り込み率が設定されており、
前記割り込み有無決定手段は、各第１変動パターンに設定された割り込み率に基づき、割り込み演出を行うか否かを決定する、
ことを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】
上記課題を解決するため、本発明は、所定の始動条件の成立に基づいて、複数の第１変動パターンからいずれかの第１変動パターンを決定する第１変動パターン決定手段（ステップＳ３１３－１の処理）と、前記第１変動パターン決定手段によって決定された第１変動パターンに対して割り込み演出を行うか否かを決定する割り込み有無決定手段（ステップＳ３１３－４の割り込み有無決定処理）と、前記割り込み演出を行うことが決定された場合に、前記第１変動パターンのどの時期に割り込み演出を行うかを決定する割り込み時期決定手段（ステップＳ３１３－４の割り込み有無決定処理）と、前記割り込み時期決定

手段に決定された割り込み時期に基づいて、前記第１変動パターンに割り込ませる第２変動パターンを決定する第２変動パターン決定手段（ステップＳ３１３－７の処理）と、前記第１変動パターンにおける割り込みが決定された場合、前記第２変動パターン決定手段によって決定された第２変動パターンを割り込ませて、演出を行う演出実行手段（ステップＳ１６４１の変動演出パターン決定処理）と、を備え、前記複数の第１変動パターンの各々には、割り込み率が設定されており、前記割り込み有無決定手段は、各第１変動パターンに設定された割り込み率（図９の変動パターン割り込み有無決定テーブル）に基づき、割り込み演出を行うか否かを決定する、ことを特徴とする。

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１２】
本発明によれば、割り込み演出により多数の演出が可能であるため、遊技者の興趣を向上させることができる遊技機を提供することができる。